

第2回 日中翻訳文化サロン

「日本文学から見る中国の歌や詩
——『詩経』の日本語訳を読みながら」

<<<応募締め切り：2016年8月10日>>>

今回は、日本文学者の藤井貞和氏をお招きして『詩経』について講演していただきます。講演終了後には、松岡榮志氏と宋代の「詞」についての対談も予定しています。さらに、ティータイムには、先生方やご参加の方々と交流のひとときも。

みなさまお誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

日 時：2016年8月28日（日） 14:00～16:00（ティータイムを挟みます）

会 場：東京学芸大学 20周年記念飯島同窓会館（正門入ってすぐ左手）

内 容：藤井貞和氏の講演および松岡榮志氏との対談

定 員：40名（予定） *定員に達し次第、締め切ります。

参加費：3000円（会員は2000円）

申し込み方法：会員は会員番号と氏名、非会員は所属と氏名を、メールでご連絡ください。

申し込み・お問い合わせ先：office@setacs.org（担当：山口、関）



特別講師：藤井 貞和

（詩人、東京大学名誉教授）

詩人、日本文学者。東京大学名誉教授、文学博士。大正大学文学部元教授。1979年東京学芸大学助教授、1992年同教授、「物語文学成立史」で東大文学博士。2013年より慶應義塾大学、立正大学非常勤講師。著書に『源氏物語の始原と現在』『源氏物語論』（角川源義賞）、『「静かの海」石、その韻き』（40回晩翠賞）、『ことばのつえ、ことばのつえ』（藤村記念歷程賞、高見順賞）、『春楡の木』（第3回鮎川信夫賞、芸術選奨文部科学大臣賞）、『文法的詩学』『日本文学源流史』など多数。



講師：松岡 榮志

（東京学芸大学名誉教授、
日中翻訳文化教育協会会長）

中国学者。東京教育大学文学部、東京大学大学院修士・博士課程を経て、現在東京学芸大学名誉教授。北京師範大学、華東師範大学、華中師範大学、上海師範大学、西南交通大学、ハルビン工程大学客員教授。1986～1987年北京日本学研究センター客員教授、2007～2008年同センター主任教授。専門は、中国語・中国文学、漢字情報処理など。2015年『詩経』日本語訳本刊行。その他編著に『クラウン中日辞典』『歴史書の文体』『漢字・七つの物語』など多数。

主催：一般社団法人日中翻訳文化教育協会、東京学芸大学アジア言語文化研究室

一般社団法人 日中翻訳文化教育協会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-1-6-502

TEL：03-6380-9639 FAX：03-6380-9649

HP：<http://www.setacs.org/>